

平成27年度 公共事業再評価調書

(区分) 国補 県単

1. 再評価調書

事業名	砂防事業 [通常砂防事業 (国補)]		事業箇所	大月市笹子町追分	地区名	奥野川	事業主体	山梨県
	当初計画	現計画	今回見直し予定		⑤再評価時の評価状況 なし			
計画期間	H17年~H22年	H17年~H27年	H17年~H30年					
総事業費	530百万円	730百万円	-					
(1) 事業の概要								
①事業目的及び効果 奥野川は、一級河川笹子川に流入する流域面積5.4km ² 、平均河床勾配1/5の渓流であり、山腹崩壊、溪岸浸食が随所に見られ、不安定土砂が溪床内に堆積している。 保全区域には人家40戸の他国道20号、JR中央本線などの重要交通網が含まれており、台風、集中豪雨の際には土砂災害による甚大な被害が懸念されるため、砂防施設の整備が急務である。								
②事業概要 砂防堰堤 2基 H=14.5m、L=136.5m (当初 H=12.0m、L=112.0m) H=9.0m、L=60.0m (当初 H=14.5m、L=64.0m)								
③現計画の全体計画 (今回の再評価で変更する前の内容)								
	平成26年度まで	平成27年度 (評価実施年度)						
工事内容	測量・調査・設計 用地・補償 砂防堰堤 1基	用地取得・補償費 砂防堰堤 1基						
事業費	607百万円	123百万円						
④特記事項 なし								
(2) 評価項目 [事業を巡る社会経済情勢等の変化] (今回の再評価で変更がある場合、変更事項を説明するために必要な内)								
①地域・住民の意向状況 近年の異常気象等により日本各地で土砂災害が発生していることから、住民の防災意識は高く、事業への期待が非常に大きい。								
②産業・経済情勢 なし								
③国等の方針変更 なし								
④上位計画・関連事業計画等の変更 なし								
⑤自然環境条件等の変化 なし								
⑥その他 なし								
(3) 評価項目 [再評価時点の費用対効果分析]								
<ul style="list-style-type: none"> 事業採択時計画における事業全体B/C (H17年度) 便益 (B) / 費用 (C) = 1,005百万円 / 483百万円 = 2.1 > 1.5 再評価時計画における事業全体B/C (H27年度) 便益 (B) / 費用 (C) = 1,652百万円 / 664百万円 = 2.5 > 1.5 <p>(国土交通省費用便益分析マニュアルにより算出 採択基準 1.5以上)</p>								

2. 再評価調書

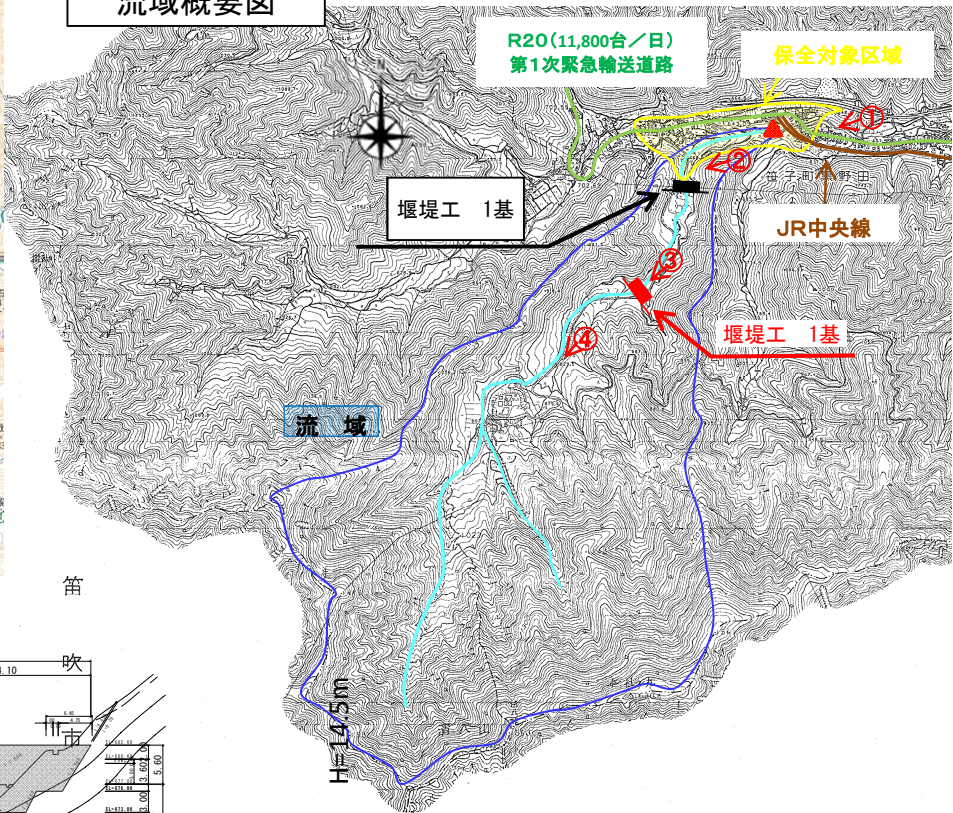
<p>(4) 評価項目 [事業の進捗状況及び見込み]</p> <p>①これまでの計画変更等の概要 当初計画では平成22年度に事業を完了する予定であったが、当初計画通りに予算が配分されず事業進捗に遅れが生じたため、計画期間を5年延長し平成27年度の完了とした。</p> <p style="margin-left: 20px;">(平成22年度) (事業期間) 5年延長 (事業費) 200百万円の増</p> <p>②施行済みの事業内容 ((1) ③「全体計画」に記載した内容と比較) 全体計画の通り。</p> <p>③進捗率 (現計画に対する実績)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <tr> <td></td> <td>平成17年度</td> <td>平成18年度</td> <td>平成19年度</td> <td>平成20年度</td> <td>平成21年度</td> </tr> <tr> <td>計 画</td> <td>4%</td> <td>12%</td> <td>21%</td> <td>30%</td> <td>40%</td> </tr> <tr> <td>実 績</td> <td>3%</td> <td>4%</td> <td>26%</td> <td>44%</td> <td>65%</td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <tr> <td></td> <td>平成22年度</td> <td>平成23年度</td> <td>平成24年度</td> <td>平成25年度</td> <td>平成26年度</td> </tr> <tr> <td>計 画</td> <td>49%</td> <td>59%</td> <td>68%</td> <td>78%</td> <td>89%</td> </tr> <tr> <td>実 績</td> <td>80%</td> <td>81%</td> <td>82%</td> <td>83%</td> <td>83%</td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td></td> <td>平成27年度</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">算出方法</td> </tr> <tr> <td>計 画</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> <td>計画事業費/総事業費×100</td> </tr> <tr> <td>実 績</td> <td>84%</td> <td></td> <td></td> <td>実施事業費/総事業費×100</td> </tr> </table> <p>平成27年度の実績は見込み</p> <p>④事業の進捗が順調でない理由 2基目の堰堤について、山梨県名義の保安林であることを、当初、登記簿により確認して詳細設計を進めていた。その後、用地調査へと進めた結果、一部土地所有権が個人に移転していることが判明し、その特定に不測の日数を要し、事業が進捗していない状況である。</p>		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	計 画	4%	12%	21%	30%	40%	実 績	3%	4%	26%	44%	65%		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計 画	49%	59%	68%	78%	89%	実 績	80%	81%	82%	83%	83%		平成27年度			算出方法	計 画	100%			計画事業費/総事業費×100	実 績	84%			実施事業費/総事業費×100	<p>⑤今後の事業執行上の問題点 未契約用地の取得 登記簿上山梨県名義である土地が昭和24年に農林水産省（旧農林省）へ売り払われ、その後、個人へ売り払われている。 現在、所有者の確定ができ、法務局への所有権移転登記を行う段取りに見通しがついたため、所有者からの用地取得を完了したい。</p> <p>⑥今後の事業の進捗の見込み (計画期間について記載) 未取得の用地については、平成27年度中の取得を行い、平成28年度に工事着工し、平成30年度の完成を目指す。</p> <p>⑦事業計画の変更の見込み・可能性 (総事業費について記載) なし</p> <p>(5) 評価項目 [環境への配慮] 上流の砂防堰堤は、透過型（鋼製スリット）を採用している。その結果、水や土砂を自然に近い形で流すことができ、生態系を維持し、自然環境の保全がなされている。なお、下流の砂防堰堤は、保全対象直上に位置するため、土石流等の不測の事態に対するリスク回避のため、不透過型としている。</p> <p>(6) 評価項目 [コスト縮減の可能性] なし</p> <p>(7) 評価項目 [代替案立案の可能性] なし</p> <p>(8) 所管部の今後の方針 継続・ 見直し継続・ その他 () (理由) 土砂災害を未然に防止するため、事業期間を3年延長し、平成30年度の完成を目指す。</p>
	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度																																															
計 画	4%	12%	21%	30%	40%																																															
実 績	3%	4%	26%	44%	65%																																															
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度																																															
計 画	49%	59%	68%	78%	89%																																															
実 績	80%	81%	82%	83%	83%																																															
	平成27年度			算出方法																																																
計 画	100%			計画事業費/総事業費×100																																																
実 績	84%			実施事業費/総事業費×100																																																

3. 添付資料シート（1）

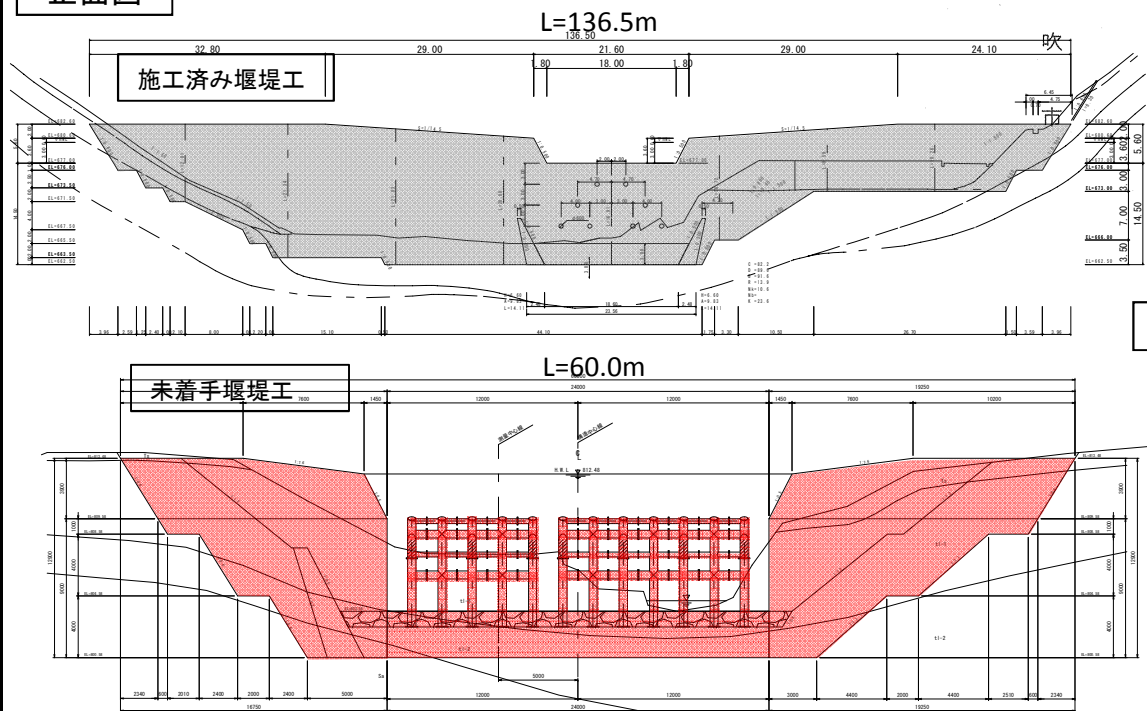
位置図



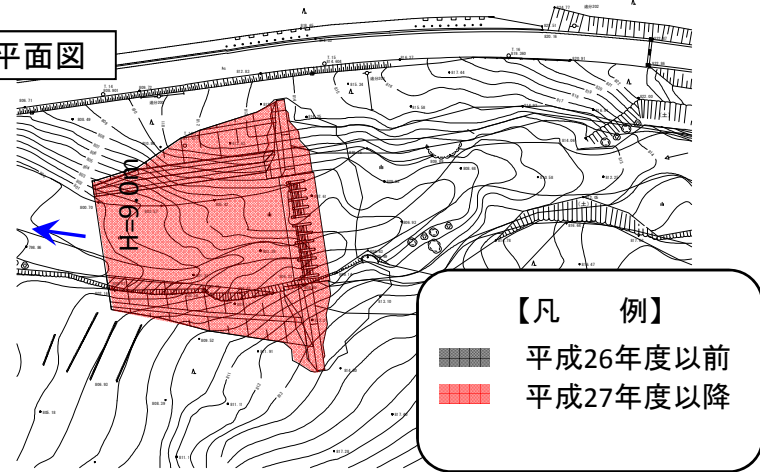
流域概要図



正面図

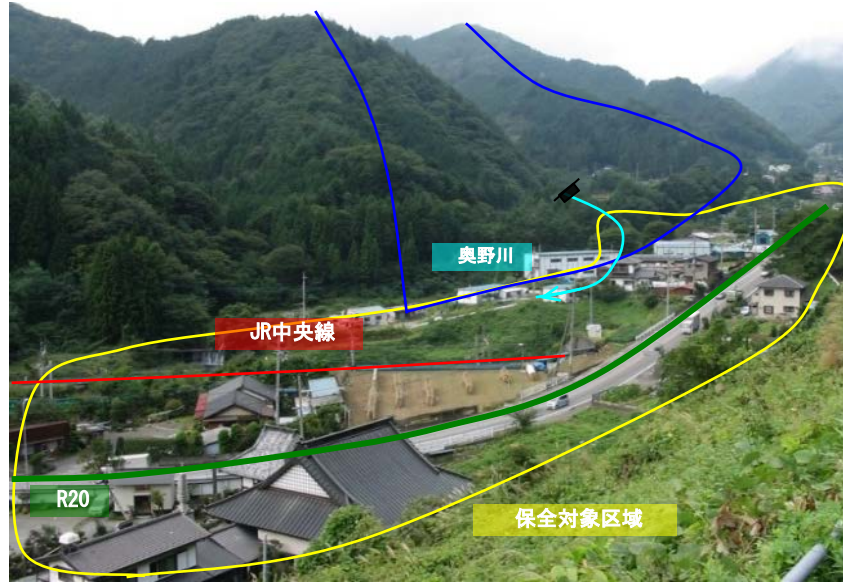


平面図



【凡例】
 ■ 平成26年度以前
 ■ 平成27年度以降

①全景



②堰堤工完成状況



③堰堤工施工予定箇所



④溪流荒廃状況



年度別事業費内訳表（今回変更後の内容）

年度	見直し後事業費（千円）	事業概要	進捗率
H17	20,477	測量、調査、設計	3%
H18	8,695	用地・補償	4%
H19	157,760	砂防堰堤1基	26%
H20	132,377	砂防堰堤1基	44%
H21	152,317	砂防堰堤1基	65%
H22	109,066	砂防堰堤1基	80%
H23	7,278	砂防堰堤1基	81%
H24	12,125	測量、調査、設計	82%
H25	6,905	用地測量・調査	83%
H26	0	用地交渉	83%
H27	3,000	用地・補償	84%
H28	40,000	砂防堰堤1基	89%
H29	40,000	砂防堰堤1基	95%
H30	40,000	砂防堰堤1基	100%
合計	730,000		